

木造の東京は、 過去か未来か。

これからは建物を建てることを、
木を植えるって考えてみたらどうだろう。
木造のビルを植える。
すると、この街が別の顔に見えてくる。
木造が良い理由はいくつもあるけれど、
世界共通の課題からひとつ。
木造ビルは、炭素を閉じ込めたビルである、ということ。
みんなが働いたり、学んだり、ショッピングしている間も、
そのビルは炭素を閉じ込めてくれる。
長く使われるほど、二酸化炭素を出さずにすみ、
長く愛されるほど、みんなにやさしいビルになる。
木造でなければそうはいかない。
ロンドンでも6階建ての木を植えるらしいね。
街の脱炭素が、森からやってくる。
街の高さは樹木ぐらいがちょうどいい、
なんて新しい発想が生まれたりもする。

Good Neighbor Wood

森と人は、良き隣人になろう。

木と生きる幸福
住友林業